

目標達成計画

作成日: 令和 5年 2月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	「今後、運営推進会議を再開するときのために、参加メンバーとの関係が安定して継続できるように、現時点で事業所ができることの検討を望みたい。」	対面での運営推進会議が実施できない場合は、資料(外部評価結果や施設の状況、課題等)を会議メンバーに発信し意見交換を行う。	運営推進会議メンバーに、昨秋に引き続き再度、会のメンバーとなる事をお願いする。外部評価等の資料などは、分割し作成。メンバーの負担を考え、一度に多くならないようにする。	12ヶ月
2		重度難聴の利用者様が多く、音声言語でのコミュニケーションでは、遊ビリテーション・機能訓練などの効果を上げにくい。利用者様の健康維持・増進・生き甲斐を向上させるために方法を工夫する必要がある。	重度難聴者の左の課題について、どのような対応が効果的か、各利用者様毎に働きかけ対応を探究する。	レクリエーション介護士資格者2名や機器の取り扱いが得意な職員をはじめとして、衆知を結集する。他施設は、どのような機器をや対応を取り入れているのか参考にして、検討会を持ったりして探究する。	12ヶ月
3		毎日の行事として軽体操・口の体操・早口言葉・歌唱などを行っているが、意欲的に取り組んでいる人、そうではない人もいる。また、どのような種目がより興味を高められ、筋力や機能向上に効果的なのか追求する必要がある。	新しい利用者様をはじめ、より興味を持ち、意欲的な取り組みができるよう各人への適切な働きかけを行い、体操種目・遊ビリテーション種目等を追求する。	筋力や各種機能向上の方法を文献や他施設から学び、各利用者様とのコミュニケーションを通じ、より興味深い種目や働きかけを試行するなど、追求していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

2023 02/13 MON 16:53 FAX 0274 74 7708 7-7 4-4 めぐみ